

バンゲード法とは

- Denmark, CopenhagenのVangede小児病院のDr. Bjorn G. Russell(歯科医師)たちのグループによって開発された筋刺激訓練法で、Vangede小児病院の院内指導書として作られました。
- 1977年に、当時昭和大学歯学部口腔衛生学教室の金子芳洋教授が、この院内指導書を日本に紹介しました。
- 小児の摂食指導では、よく使われる訓練法です。
- 当クリニックでも、バンゲード法を応用した摂食指導を行っています。

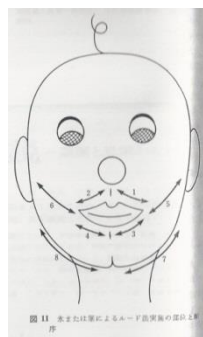


図 11 水谷博士監によるA-TF摂食法の顔面と口唇

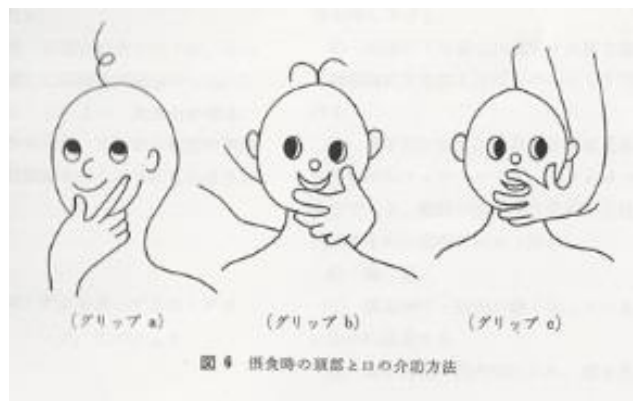


図 9 摂食時の顔面と口の介助方法

Original figure !

金子芳洋ほか:心身障害児(者)の摂食困難をいかにして治すかーバンゲード法の紹介ー.
歯界展望、59(2):329-343、1984